事業の概要

自主的に設定した課題解決のためにみんなで考え、力を合わせて主体的経験を共有する仕組みを提供する。
主として1・2年生を対象に、自ら学びたい内容や探究・研究したいテーマを決め、設定した課題の解決に向けてメンバーどうしで議論し、力を合わせて主体的に学習・研究に取り組む。教員はテーマの決定や学習の進め方ついて助言し、学生が主体的経験を共有し取り組みを進められるようサポートする。

事業実績の概要

自主ゼミ探究型学習 ～環境・防災・地域の課題への取り組みを通じて～

1年生 ▶ 2年生 ▶ 3年生

自主ゼミの説明
（テーマ例・
活動例の紹介）

取り組むテーマの決定
／活動計画の立案

ディスカッション

学習・研究テーマ
課題への取り組み

地域連携活動

ボランティア活動

フィールド調査

実験・分析

成果の発表

専門的な学び
を深める

2年生自主ゼミ
のチューター

当初の計画の通り、1事業年度(令和6年度)に教材「PBLサポートパック」を導入し、1年生を対象にテーマ「PBL形式で学ぶ情報テクノロジー」をスタートさせた。また、「PBL形式で学ぶ情報テクノロジー」と並行して、2年次に取り組むテーマや実施内容などについて、テーマ例や活動例を提示し説明し、テーマを検討・決定するよう進めた。その結果、1年次に取組むテーマとして提示した「PBL形式で学ぶ情報テクノロジー」に9名が参加するとともに、2年次に取組むテーマ例から3つのテーマについて参加希望があった。他に自主的に考案したテーマが1つ提案された。2年次に取組むテーマについては教員にアドバイスを受けながら計画の立案、活動の準備を進めた。